

公表: 令和7年 3月 28日

事業所: こどもデイサービス おひさまのくに

保護者等数(児童数) 6 回収数 4 割合 66.7 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					十分に活動できる空間を確保しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%					児童指導員や保育士を基準とおり配置しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					導線を考えて室内環境を整備しています。傾斜のある床は利用者に声掛けを行う等の配慮をしています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%					毎日清掃・消毒作業を行っています。アルコールによる手指消毒、次亜塩素酸水による空間除菌やおもちゃの消毒も適宜行い感染対策をしています。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%					保護者のお話を十分にうかがい計画を作成するよう努めています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					ガイドラインに沿った内容を設定しています。スモールステップで計画を立て、お子様に合わせて都度計画を細更新し支援するよう心掛けています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					定期的な支援会議で反省や評価を行い見直しを図っています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%					集団活動と個別活動、施設内外活動等固定化しないよう工夫しています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%				75%	・施設外活動時に交流する機会があるのでしょうか？ 施設外活動の中で近隣の公園や子育て支援センター、図書館などの公共施設に行き、同年代の子どもと関わる機会がありました。
保護者 への 説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					契約時にしっかりと時間をいただきご説明しています。更に変更があった場合には都度説明するよう心掛けていきます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	100%					利用者の現在の状況を共有したうえで、次の支援のねらいと支援方法などの計画をわかりやすく保護者様にお伝えしご納得いただいたうえで支援しています。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	100%					面談や送迎時に個別で保護者様とお話させていただくことができました。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	100%					定期的な面談を通して共通理解を図っていきます。

	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	75%		25%		・支援計画の評価や面談が定期的に行われています	保護者のニーズに合わせて定期的に面談を行います。また気になる事やお困りのことを気軽にご相談いただけるような存在になるべく職員のスキル向上に努めます。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	100%				・参加できませんでしたが保護者会が開催されています	父母の会はありませんが保護者会や試食会などで保護者が顔を合わせる機会を設定しています。来年度も引き続き保護者同士がつながりをもてる機会を設けていきます。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%					保護者からご相談を受けた場合は了承を得た上で職員に周知しすぐに対応や療育に仕方について協議し迅速に対応するよう努めています。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				・LINEで素早く情報伝達が行われています	利用者ひとりひとりに合わせた手段を用いてわかりやすく伝える工夫をしています。保護者には級を要する場合はメールや電話で報告し、また面談時見学していただく機会も設けています。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100%					月1回通信を発行しています。また保護者了承の上SNSで活動の様子や行事のお知らせなどの発信も行っています。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	100%					個人の記録等は施設できる場所で厳重に管理し、配布物やSNSもプライバシーに配慮し掲載しております。
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	100%					各災害時のマニュアルやBCPを作成し整備しています。ご家庭には災害時の避難場所の地図をお配りしています。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	75%			25%		毎月、様々な災害を想定した避難訓練を行っています。非常袋の中身も訓練の際に利用者と一緒に確認しています。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	100%				・帰宅時に楽しかったと子どもが言っています	まずは楽しく通所すること、遊びや他児との関わりの中で様々なルールや言葉遣いを学んでいけるように療育を工夫しています。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	100%				・新たな活動を取り入れていただき親子共に満足しています	利用者一人ひとりに目を向けた質の高い療育が行えるように研修や勉強会に参加し、職員も一緒に成長していく事業所を目指します。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。